# 令和3年度 川崎市公共事業評価審査委員会 南武線駅アクセス向上等整備事業

## 社会資本総合整備計画の事後評価について

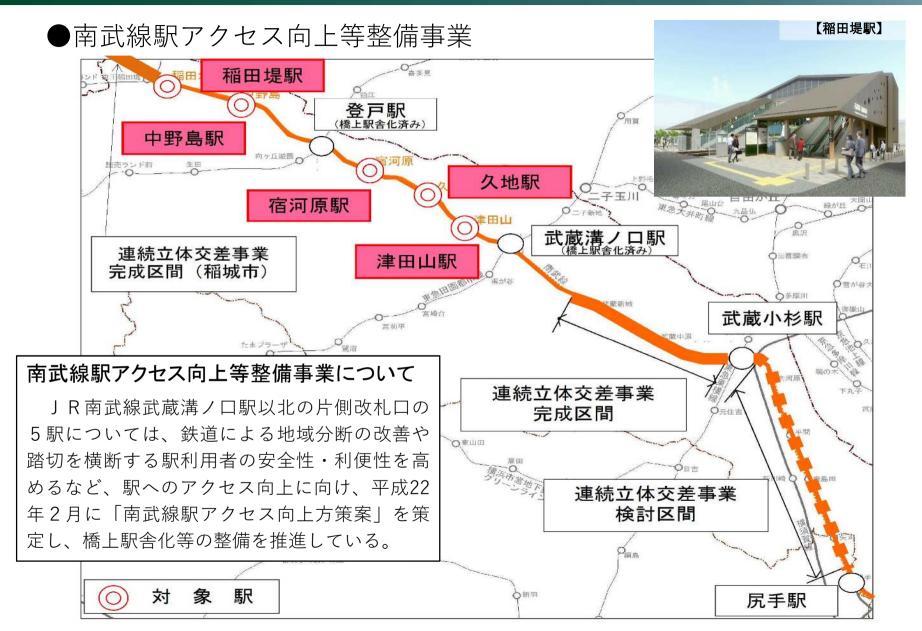


川崎市まちづくり局 交通政策室

# 目 次

- 1. 南武線駅アクセス向上等整備事業
- 2. 社会資本総合整備計画
- 3. 要素事業の進捗状況
- 4. 関連事業の進捗
- 5. 評価指標等の達成状況
- 6. 意見募集の結果
- 7. 総合的な所見
- 8. 今後の方針

## 1. 南武線駅アクセス向上等整備事業 ~背景~



### 1. 南武線駅アクセス向上等整備事業 ~上位計画~

#### 川崎市総合都市交通計画

#### 交通政策の理念

#### 理念①『誰もが利用しやすいこと』

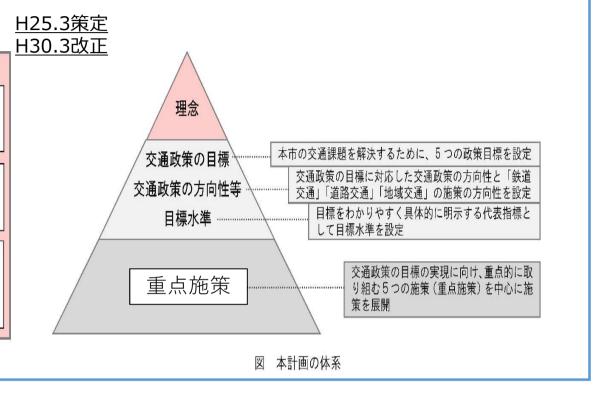
日常生活や社会経済活動に不可欠な人の移動を支える交通は、誰にとっても利用しやすいことが求められています。

#### 理念②『安全・安心かつ円滑であること』

より安全で安心な生活、活発な活動を支えるため、交通は、安全・安心で、円滑であることが求められています。

#### 理念③『持続可能であること』

地域間の人や物の活発な交流や流通を促進することなど により都市の形成を支える交通は、地球環境に配慮しつつ、 持続可能であることが求められています。



#### 南武線駅アクセス向上等整備事業の位置付けがある重点施策

#### 重点施策2 交通の安全・安心の強化

#### 取組方針

- ア 安全・安心な交通環境の整備と 交通安全対策の推進
- イ ユニバーサルデザイン都市の実現 に向けた取組の推進

#### 重点施策3市民生活を支える公共交通の強化

#### 取組方針

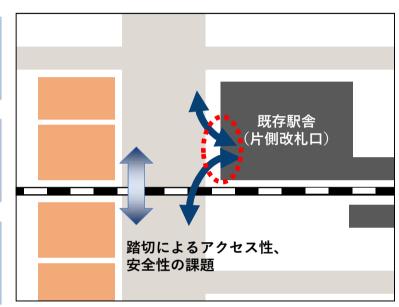
- ア 駅などへのアクセス向上
- イ 駅周辺の特性に応じた交通環境の 整備及び公共交通の利用促進

4

## 1. 南武線駅アクセス向上等整備事業 ~課題~

#### ●各駅共通の課題

- ◆線路片側にしか改札口がなく、通勤通学時には改札口が混雑し、道路まで人が溢れる。
- ◆踏切遮断時間が長く、多くの歩行者が滞留するため、<br/>
  車両との接触の恐れがある。
- ◆踏切を通学路とする<mark>児童と駅利用者との輻輳</mark>がある。



例:稲田堤駅のイメージ図



改札口の混雑状況(稲田堤駅改札口周辺)



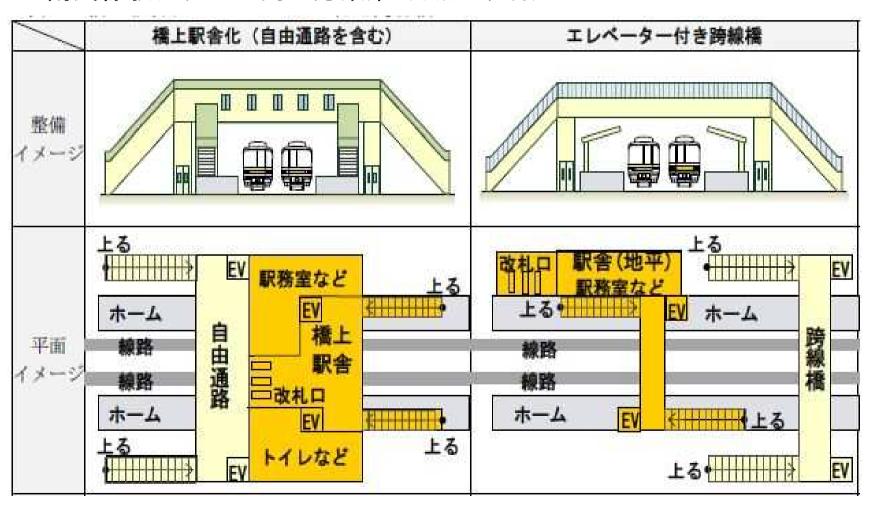
踏切遮断時(稲田堤駅改札口周辺)



朝の通学状況(津田山駅周辺)

## 1. 南武線駅アクセス向上等整備事業 ~整備方針~

● 南武線駅アクセス向上方策案 (平成22年2月)



## 2. 社会資本総合整備計画 ~計画概要①~

● 計画の名称

南武線駅アクセス向上等整備事業

● 計画事業概要

駅へのアクセス向上に向けた取組とし、橋上駅舎化等の整備を行う。

◆計画期間:平成24~28年度(第Ⅰ期)、平成29~令和3年度(第Ⅱ期)

◆事業箇所: 4箇所

● 計画事業費

9,670百万円 (令和3年8月時点)

◆国の交付金を活用する主な事業

基幹事業名	要素事業名
	①稲田堤駅周辺地区都市交通システム整備事業 (自由通路等整備/橋上駅舎化整備)
市街地	②津田山駅周辺地区都市交通システム整備事業 (自由通路等整備/橋上駅舎化整備)
整備事業	③久地駅周辺地区都市交通システム整備事業 (自由通路、橋上駅舎化整備)
	④中野島駅周辺地区都市交通システム整備事業 (整備手法の調査、基本的な設計)

# 2. 社会資本総合整備計画 ~計画概要②~

### ●事業の成果指標

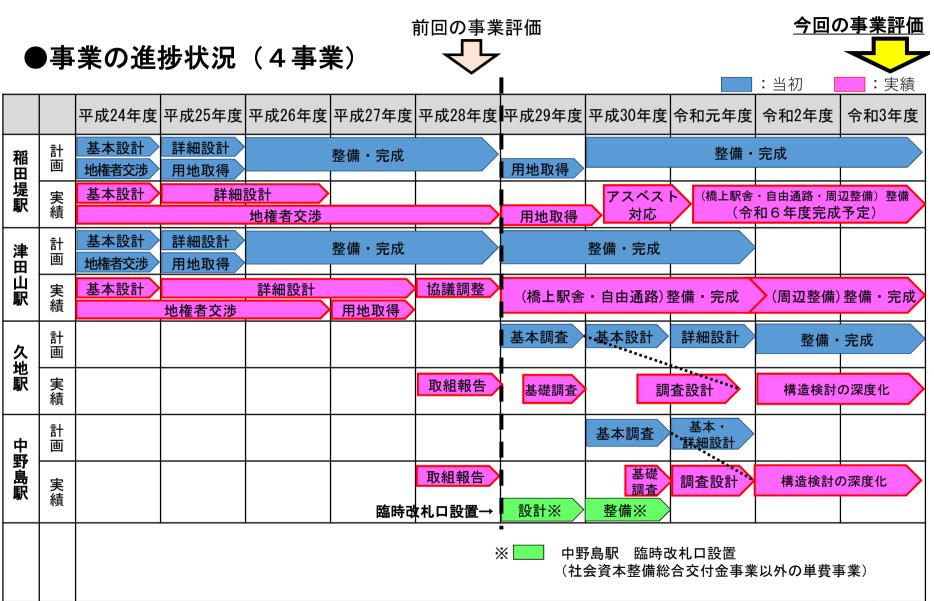
		稲田堤駅	津田山駅	久地駅	中野島駅
踏切	当初現況値 (H29)	約28,000人	約 6,000人	約 9,000人	約19,000人
歩行者数	最終目標値 (R3)	約 4,000人	約 2,000人	約 1,000人	約 3,000汽

※中野島駅については完成後を想定した数値を記載

### ●計画事業費

		稲田堤駅	津田山駅	久地駅	中野島駅
計画事業費	当初 (H29.3)	33億1000万円	23億3900万円	28億7500万円	_
	評価時 (R3.11)	42億6700万円	24億7900万円	28億7500万円	4900万円

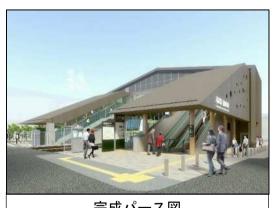
### 2. 社会資本総合整備計画 ~事業進捗状況~



## 3. 要素事業の進捗状況 ~稲田堤駅①~

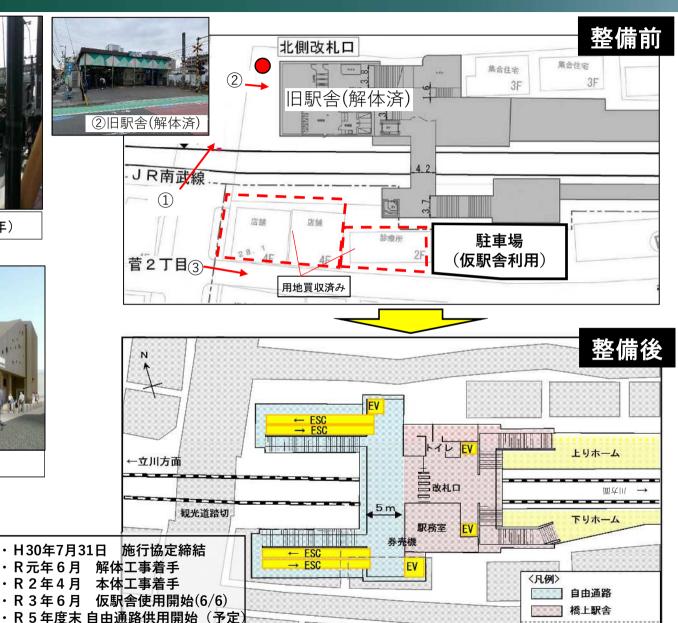


①踏切の混雑状況 (平成24年)



完成パース図

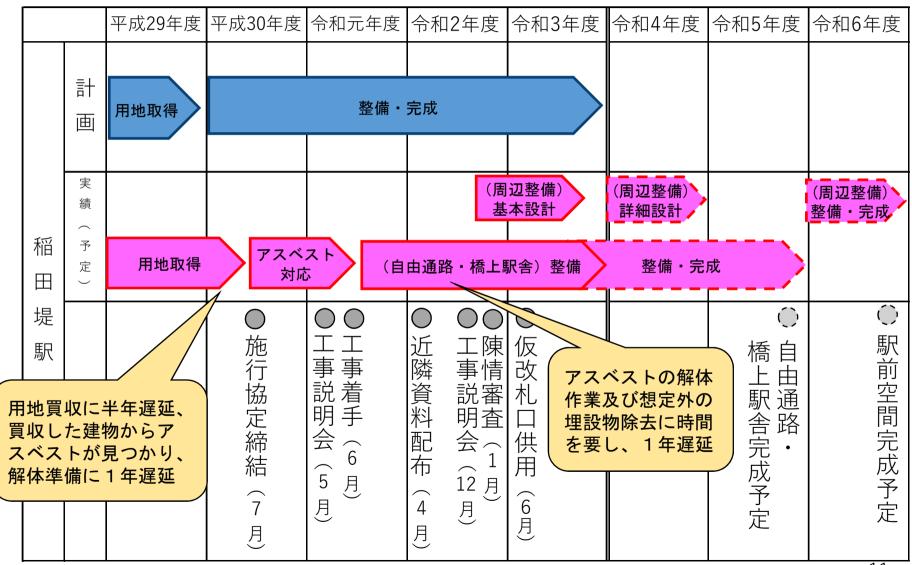




ESC エスカレータ 10

## 3. 要素事業の進捗状況 ~稲田堤駅②~

## ●事業の進捗状況



11

## 3. 要素事業の進捗状況 ~稲田堤駅3~

#### ●工事の状況

- ・既存駅舎を解体するために 必要となる仮駅舎を整備
- ・R3年6月 仮駅舎使用開始 に伴い、駅へのルートが線路 の北側から南側に切替え
- ・切替えに伴い安全対策を実施

始 既存駅舎解体 橋上駅舎 工事 本 で駅舎 駐輪場

主な安全対策①~③

←京王稲田堤駅



- · R 3 年 6 月 仮駅舎使用開始
- ・R 5 年 9 月 橋上駅舎及び自由通路 (南側のみ)の完成 (予定)
- ・R6年3月自由通路完成(予定)
- ·R6年度 駅前空間完成(予定) ⇒ 事業完了





④既存駅舎解体状況

川崎方面→

③誘導員の複数配置

## 3. 要素事業の進捗状況 ~津田山駅①~



★ 朝の津田山駅周辺(整備前)

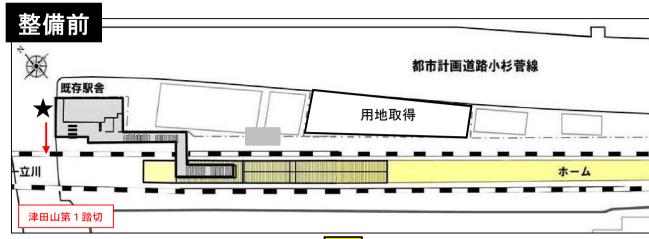


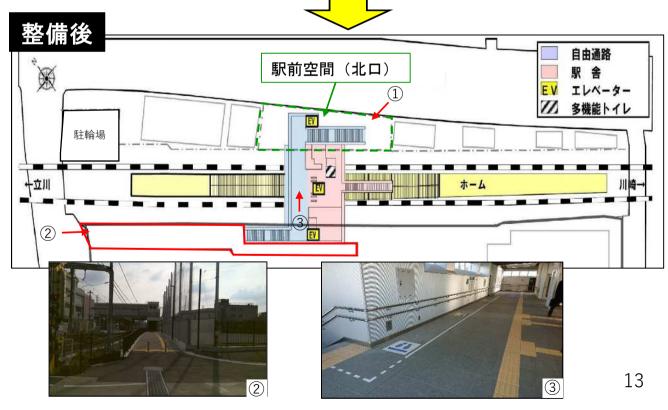
橋上駅舎及び自由通路 (整備後)

- · H28年6月16日 施行協定締結
- ・H29年4月本体工事着手
- · R元年6月橋上駅舎完成

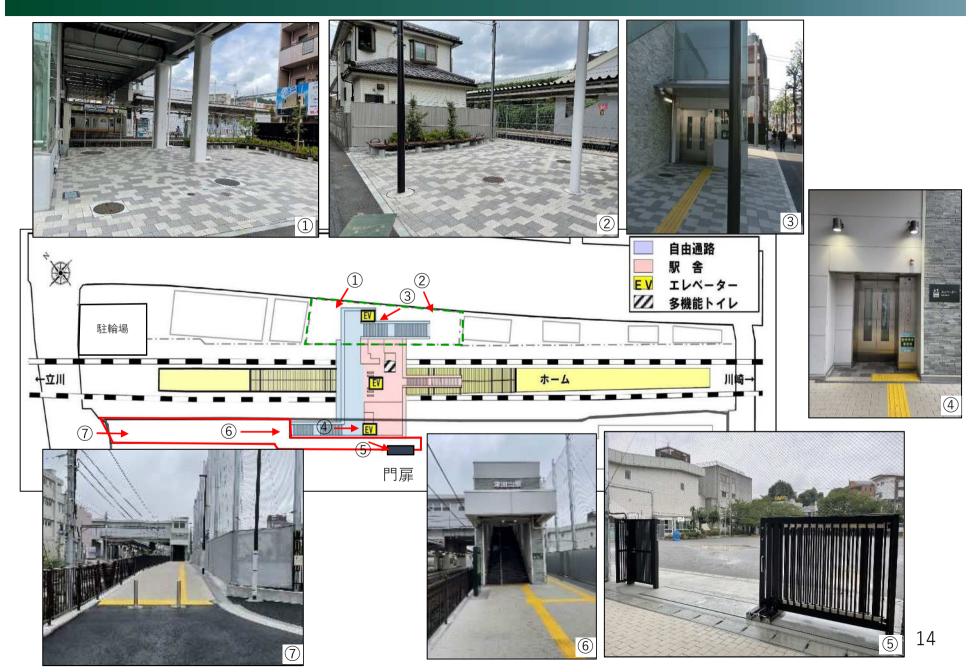
(一部、北側自由通路開通)

- ・R2年5月 自由通路開通
  - (南側仮設通路対応)
- ・R3年7月 南側本設道路完成 (使用開始7/19)



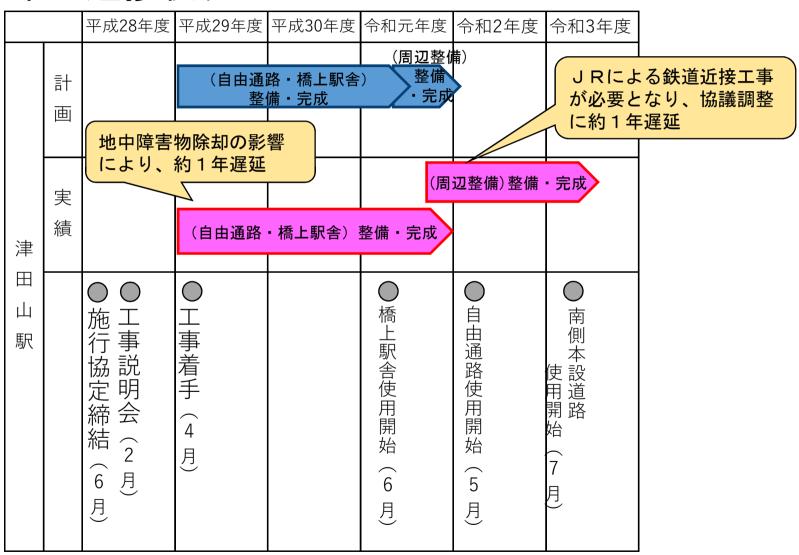


# 3. 要素事業の進捗状況 ~津田山駅②~



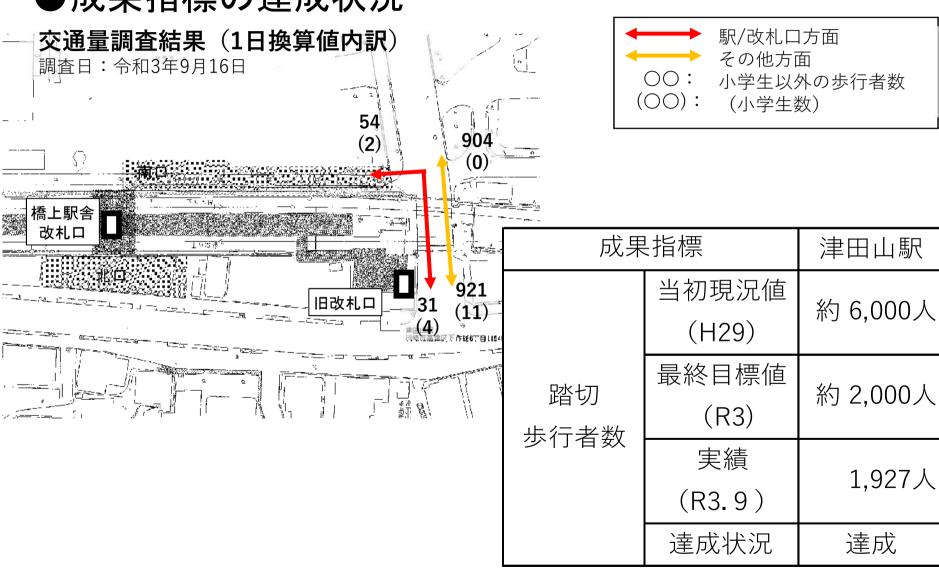
## 3. 要素事業の進捗状況 ~津田山駅3~

# ●事業の進捗状況



# 3. 要素事業の進捗状況 ~津田山駅4~

●成果指標の達成状況

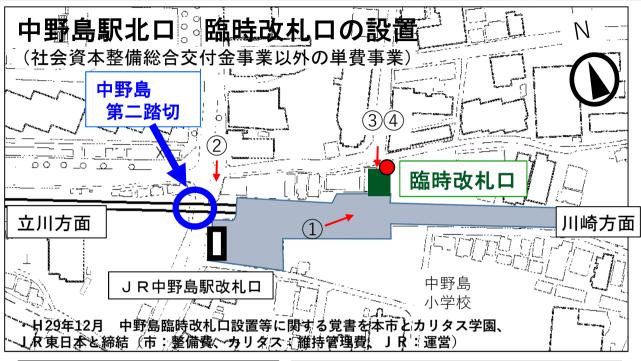


# 3. 要素事業の進捗状況 ~久地駅・中野島駅~

# ●事業の進捗状況

中野島駅       実 信 (中野島駅の報告) (2月)       取組報告 (2月)       基本調査 (2月)       基本設計 (3月) (5月)       詳細設計 (4年野島駅の追加)       基本設計 (第四十四年) (4年野島駅の追加)       構造等の検討の深度化         中野島際管査 (5月)       (5月)	 J -		- J	1			
<ul> <li>人 地 駅 実</li></ul>		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
駅     実績     取組報告     基礎調査     調査設計     構造等の検討の深度化       中野島     実績時改札口設置→     取組報告     基礎調査 調査設計 構造等の検討の深度化       ・詳細設計 のの使用の使用の使用用類がある。     ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			基本調査	<b></b> 基本設計	詳細設計	整備・	完成
中野島   取組報告   設計※   整備※   のの使用開始   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日		取組報告	基礎調査	調査認	<b>分</b>	構造等の検言	付の深度化
表				基本調査			
の取組 (中野島臨 (中野島臨 (中野島臨 (東野) 日) 開幕査			=n.=1 \\		調査設計	構造等の検言	対の深度化
取 報 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	臨時	改札口設置→	設計※	登備※			
※中野島駅:臨時改札口設置(社会資本整備総合交付金事業以外の単費事業)		2 月	の変 追更 加)		Н	)請願審査(5月)	

# 4. 関連事業の進捗 ~中野島駅①~



- ·H29年11月 設計協定
- · H30年7月 臨時改札口工事着手
- ・R元年6月 使用開始



①混雑状況(夕方のホーム)



②踏切の混雑状況 (平成28年2月)



#### 臨時改札口概要

設置年月:令和元年6月

開設時間:

平日 7:00~8:30

16:00~19:00

(土日、祝日及び年末年始除く)

- ※交通系ICカード専用
- ※券売機、チャージ機、精算機は 設置していない
- ※車いす等利用者は、既存駅舎側 の改札口利用



④臨時改札口(令和元年6月設置)

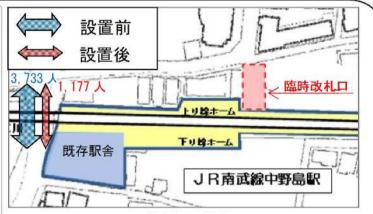
# 4. 関連事業の進捗 ~中野島駅2~

- 社会資本整備総合交付金事業以外の単費事業
  - ◆中野島駅: 臨時改札口の設置

対象駅	項目	実施年度	事業費(千円)
中野島駅(臨時改札口)	基本設計	平成29年度	16,406
	工事施工	平成30年度	92,775

#### • 設置効果





動線の変化

- ○臨時改札口設置前後での踏切利用者数について(7:00~8:30)
  - ・設置前 3,733 人、設置後 1,177 人 <u>⇒ 設置前後で 2,556 人 (約 70%) 減少</u> (南側⇒北側 753 人減 北側⇒南側 1,803 人減)
  - ・この減少した人数が臨時改札口を設置した効果と考えられる。

# 5. 評価指標等の達成状況

## ●社会資本整備総合交付金を充てた事業の進捗状況

対象駅	稲田堤駅	津田山駅	久地駅	中野島駅	全体事業費
当初	33億1000万円	23億3900万円	28億7500万円	1	85億2400万円
評価時	42億6700万円	24億7900万円	28億7500万円	4900万円	96億7000万円
実績	12億6500万円	21億3800万円	2200万円	2200万円	34億4800万円 【財源内訳】 国費:11億4900万円 市費:22億9900万円
進捗率	29.7%	86.2%	1	_	
進捗状況	継続	完成	継続	継続	

# 5. 評価指標等の達成状況

## ●成果目標の達成状況(4事業)

(1日当り人数)

	稲田堤駅	津田山駅	久地駅	中野島駅	
当初現況値	約28,000人	約 6,000人	約 9,000人	約19,000人	
(H29)	<b>ポリ20,000</b> / (	η υ <b>,</b> υ ο ο , υ ο ο ν ς	<b>か」 5,000/</b> (	<b>ポリエジ,000</b> クく	
最終目標値	   約 4,000人	約 2,000人	約 1,000人	約 3,000人	
(R3)	<b>ポッキ,000/</b> (	<b>ホッと,000</b> 人	かり 1,000/人	かり 3,000/へ	
実績値	_	1,927人	_		
達成状況	未達成		未達成	未達成	
	(R5年度完成予定)	<b>连</b> 以	(未完成)	(未完成)	

### その他の効果





下作延小学校の通学路利用(津田山駅)



バリアフリー施設の整備(エレベーター)

# 6. 意見募集の結果 ~津田山駅市民意見募集の調査状況~

#### ● 募集方法

内 容:津田山駅自由通路等整備に関するアンケート調査

手 法:自由通路内で記入式の

アンケート調査を実施

実施日:令和3年10月4日(月)

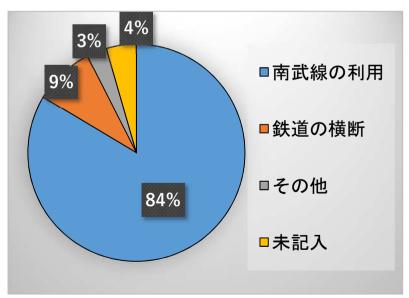
対象人数:60人



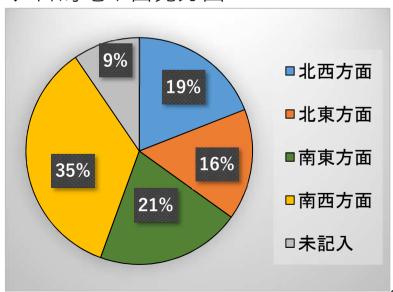
調査風景

#### ● アンケート調査の結果

#### ◆利用目的

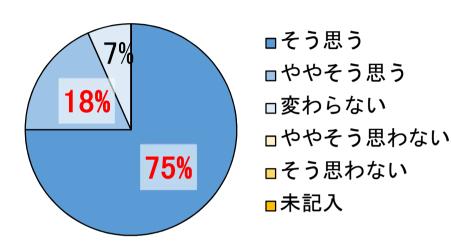


#### ◆ 目的地や出発方面

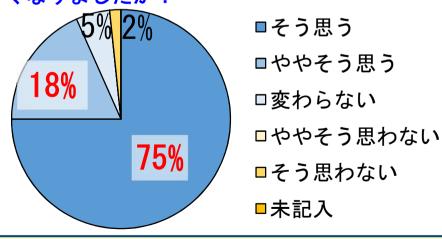


# 6. 意見募集の結果 ~津田山駅市民意見募集の調査状況~

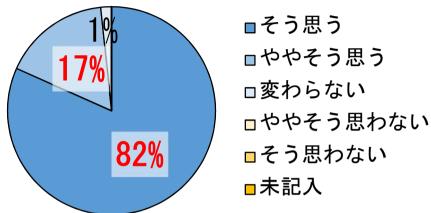
- アンケート調査の結果
- ①津田山駅が利用しやすくなりましたか?



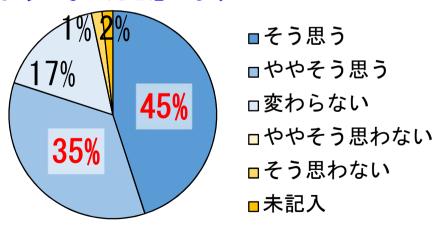
③自由通路ができ、線路の反対側に行きや すくなりましたか?



②自由通路が小学生の通学路になったことで、安全になったと思いますか?



④踏切内の混雑がなくなり、安全に渡れるようになったと思いますか?



調査結果:整備効果について、好意的な意見が大半を占めた。

# 7. 総合的な所見

- <u>津田山駅について</u>、自由通路等の完成に伴い、踏切横断者数が減少しており、<u>事業効果が発現</u>している。 また、これまで踏切を横断していた下作延小学校の児童が、自由通路を通学路とすることにより、通学時の安全性が高まった。
- <u>稲田堤駅について</u>は、令和5年度の完成予定として、現在、自由通路及び橋上駅舎の工事が進捗していることから、完成後は津田山駅同様に効果が発現されるものと考える。
- <u>その他の駅について</u>は、自由通路及び橋上駅舎化が未着 手であり、事業効果があらわれていない。事業化には時間を要するが、早期事業化に向けた取り組みを進める必要があると考える。

# 8. 今後の方針

● 鉄道による地域分断の改善や踏切を横断する駅利用者の安全性、利便性を高めるなど、駅アクセス向上に向け、引き続き、駅アクセス向上等整備事業の計画を継続し、工事や事業化に向けた取り組みの推進を図り、事業効果の早期発現を目指します。